

2015年7月23日

各位

東京第一支店の移転リニューアルについて

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／代表取締役会長 最高経営責任者：永山 治〕（以下、中外製薬）は、東京第一支店内におけるより一層の業務の効率化を図るため、現在の所在地である東京都新宿区西新宿から東京都品川区北品川に、下記のとおり移転することをお知らせいたします。

移転先は、三井不動産など6社が共同で進めてきた大規模再開発エリア「パークシティ大崎」内に、北品川五丁目第1地区市街地再開発組合などが新たに建設し、本年4月に竣工した地上20階・地下2階建てのオフィスビル「大崎ブライトコア」で、東京第一支店は棟内17階の全フロアを占有する形で入居します。

<新 東京第一支店>

所在地：〒141-0001 東京都品川区北品川五丁目5番15号 大崎ブライトコア 17階
電話：03-5449-6760
ファックス：03-5449-6755
アクセス：JR「大崎」駅より徒歩5分
業務開始日：2015年9月28日（月）

<現 東京第一支店>

所在地：〒163-0807 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル7階

さらに、東京第一支店の移転にともない、同支店管轄の品川オフィスおよび世田谷オフィスの2オフィスを集約します。

<移転・集約により期待される効果>

- ✓ これまで以上の営業生産性向上が期待できる
- ✓ エリア戦略の展開において、スピードある情報共有や意思疎通が向上する
- ✓ 統轄支店長、営業部長のリーダーシップがより発揮しやすい
- ✓ 講演会や研究会の展開が効果的に行える

中外製薬は、2010年代後半に「トップ製薬企業」となることを目指しています。今回の東京第一支店の移転リニューアルとオフィス集約により業務の効率化を図り、顧客の皆様に対してこれまで以上に迅速かつ適切な対応が可能になることから、多くのステークホルダーの皆様より信頼と高い評価をいただけるよう、今後も事業活動を行ってまいります。

以上